

【学校関係者評価書】（令和7年度）

園 名	奈良市立左京こども園
評価者名 (学校評議員名)	中尾 貞敏 佐藤 雅光 岡野 敦子 松下 佳巳
学校関係者評価実施日	令和8年2月10日

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方針について
Ⅰ 教育・保育活動に関するもの	教育・保育目標 教育・保育計画 教育・保育内容/指導 人権教育 特別支援教育 園行事	<ul style="list-style-type: none"> ・園の目標通り地域や身近な人とも関わりながら遊びや行事など様々な経験を通し園児が心身共に豊かに育ち、いきいきと生活している。 ・保護者アンケートを取り、フィードバックし、保護者との連携を重視している。また、アンケート結果から園と保護者との信頼関係が築かれていること、教育保育目標を高く達成していることがわかる。 ・自主性を育む保育環境が整い、自分でできることを増やして達成感を味わう経験を重ねることで確かな成長をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や発達に応じた創意工夫を凝らした行事や取り組みがなされ、いきいきとした子どもたちの姿を見ることができた。 ・保育者は子どもの人権を大切にされている。 ・普段の生活が行事に取り入れられていた。作品展では、年齢ごとの観察力等の成長がみられた。 ・保育者が一人一人の子どもに寄り添っていて、また適宜適切な関わりをし、園児がのびのびと生活していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果や登園時、その他折に触れ保護者との会話などから、さらに自己研鑽を深めていただきたい。 ・多種多様な経験の機会を増やしたらいい。 ・時間や子どもたちの体力の問題もあると思うが、運動会等で他学年の成長の姿が見れる機会があればと思う。
Ⅱ 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 危機管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・園・家庭・地域がつながる行事に積極的に取り組んでいた。 ・地域のイベント参加や施設、左京の森での芋の苗植えや収穫等で子どもたちの保育に努めている。 ・月に1回の避難訓練実施など年間計画に基づき、園児の命を守る安全対策を十分にされていた。 ・園長のリーダーシップの元、職員一同いきいき活動されている。 ・明るく楽しい職場環境が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携により、絵本の読み聞かせや、防災・災害の啓発に努められている。 ・地域の団体や園・小・中・高等とのつながりをさらに深めていた。 ・予告なしの避難訓練で園児たちも先生方も冷静に対応できたのは、日頃の訓練や声掛けのたまものである。 ・子ども一人一人に職員が目が行き届いていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、地域とのつながり、安全管理等についてより積極的な取り組みを期待する。 ・こども園として複雑な体系になってきているので、職員の意思統一（共通認識）が大切だと思う。 ・ネットによる情報発信を有効に活用していく。

その他の園に関する意見

- ・こども園ができて試行錯誤しながら保育と教育の一体化に取り組まれている職員の方々には頭が下がります。
- ・参観、運動会、作品展、おはなし遊び等、見学させていただき、子どもたちの笑顔 が最高でした。
- ・素直で明るい子どもたちの成長過程がよくみられて、感動した。
- ・教育の根幹が大事だと思った。
- ・作品展では子どもたちの無限の可能性を感じました。
- ・生活発表では発表内容のクオリティの高さもさることながら園児たちがお互いに助け合い、声を掛け合う姿が素晴らしかったです。
- ・作品展、発表会どちらも先生方の園児への愛情や教育・保育への情熱が感じられ、心が温かくなりました。
- ・先生方も園児たちもいつ園を訪れても大きな声と笑顔であいさつを交わしてくださり、晴れやかな気持ちになれました。
- ・園内も園庭も園児たちが安全に楽しく生活しやすいように常に整備されていて、心地よかったです。